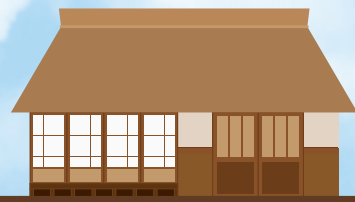


空き家の 新しいカタチ



西平山築150年の古民家活用



日野市には約800戸の空き家があることを知っていますか？全国的にも空き家は増加傾向にあり、庭木の繁茂や倒壊の恐れなど管理不全による問題が生じています。

西平山にある築150年の古民家。ここに空き家問題に対する一つの成功事例があります。

この古民家も以前は空き家でした。ここでは月に1度地域の方々が食べ物を1人1品持ち寄り交流する「一品一灯の会」や「子供食堂」、「寺子屋」などが行われ、地域の方々が一緒になって多世代交流の場を作り上げ、一人ひとりが輝ける場となりました。

「開放的でゆったりとした雰囲気の中で多様な人々が集い、その出会いに刺激を受け、自分のやりたいことに向け一歩踏み出せる。今後も交流の機会を増やすことで自己実現のための場となれば良いと思っています。」と語る管理人の稲村さん。

空き家を地域資源と捉える新しい考え方が生まれています。

問 都市計画課(☎514-8371)、地域戦略室(☎514-8038)



▲子供たちが参加する「寺子屋(写真上部)」など古民家にはさまざまな世代、国籍の方が集います

空き家の 活用を検討中の方 空き家マッチング事業

市では、空き家の所有者と空き家を活用したい方のマッチング(市が両者の仲介役として調整すること)を行っています。

居場所作りをしたい地域の方、空き家を使ってもらいたいとお考えの所有者の方、ぜひご相談ください。

問 都市計画課(☎514-8371)

西平山 築150年の古民家

問 管理人・稲村(☎080-4118-5838)

✉ info.kiteminka@gmail.com

facebookページ公開中



QRコード
から閲覧可

